

情報公開文書

研究の名称	アレルギー疾患の多様性、生活実態を把握するための疫学研究 令和4年度（2022年度）調査
整理番号	
研究機関の名称	富山大学附属病院
研究責任者 (所属・氏名)	富山大学医学部小児科 教授 足立雄一
研究の概要	<p>【研究対象者】 アレルギー疾患医療拠点病院に勤務する職員と、その同居家族</p> <p>【研究の目的・意義】 本研究班では、基本指針に基づき全国で選定されている各都道府県アレルギー疾患医療拠点病院の職員・家族を対象とした全年齢層におけるアレルギー疾患（気管支喘息、アレルギー性鼻炎結膜炎（花粉症）、アトピー性皮膚炎、食物アレルギー、金属アレルギー、薬剤アレルギー）そしてアナフィラキシーの疾患有病率および個々の合併率を明らかにし、現在の我が国におけるアレルギー疾患の現状を把握すると共に、生活実態等との関連性について検討します。また、今後同手法にて経時的（3年毎を検討）に評価し、有病率の推移を評価可能な疫学調査のベースを作成します。なお、本研究は令和3年度に実施した「アレルギー疾患の多様性、生活実態を把握するための疫学研究2021年度調査（研究番号：R2021089）」の結果に基づき、質問表の内容やアンケート回収方法等を修正し、各都道府県のアレルギー疾患医療拠点病院の職員とその家族を対象にした調査を実施します。</p> <p>【研究の方法】 協力の得られた病院において、病院職員に対してアンケート依頼を行います。調査依頼パンフレットを配布し、パンフレットに記載してあるQRコードやURLから回答画面にアクセスし、パソコンやスマートフォンなどの媒体を用いて回答していただきます。</p> <p>【研究期間】 実施許可日 ~ 2027年3月31日</p> <p>【研究結果の公表の方法】 本研究結果は、厚生労働省に報告するとともに、日本のアレルギー疾患の現状を明らかにする研究であるため、厚生労働省と日本アレルギー学会が管理しているアレルギーポータル(https://allergyportal.jp)にて公開する予定です。また、場合によっては厚生労働省からのプレリリースを行います。日本アレルギー学会、日本小児アレルギー学会等にて発表し、論文化します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法（他機関への提供の有無）	<p>取得した情報は、本研究のためだけに用いるため提供はしません。取得した情報は株式会社 WOW WORLD（ワオワールド）のサーバーに保管されますが、研究終了後は富山大学小児科に提供された後に速やかに消去します。得られた情報には個人の識別が可能な記述は用いません。情報は富山大学小児科医局（施錠、パスワードロック等）によりアクセス権限が制限された医局内保管室で管理します。</p> <p>また、今回の疫学研究データは今後も推移の検討や比較の検討として用いるた</p>

	め、個人情報と同定されない内容（メールアドレスは削除）として当科保管にて厳重に管理し、今後の継続調査で使用します。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学附属病院 病院長 林 篤志
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示いたします。
試料・情報の管理責任者（研究主機関における研究責任者氏名）	富山大学医学部小児科 教授 足立雄一 〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630 電話 076(434)7313
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話 076-434-7313 E-mail 担当者所属・氏名 富山大学医学部小児科 加藤泰輔